



South Miyagi Medical Center

中核だより



病院理念

地域に信頼される、質の高い、親切な医療サービスを提供する

病院方針

- 医学・医療技術の進歩・発展を診療に反映させるように努め、地域の住民に安全で質の高い、患者さんの意思を尊重した医療及び快適な医療環境を提供する。
- 地域の医療機関との役割分担・機能連携のもとに、地域において不足している医療、特に第二次救急医療を強化し、二次医療圏での医療の充実を目指す。
- 地域の保健・医療・福祉機関との連携を図り、包括医療の向上に寄与する。
- 優秀な人材の育成を図るため、地域の医療従事者への教育・研修機能を充実させるとともに研修医・看護学生の受け入れを積極的に行う。

主な内容

開院10周年を迎える年に	2 ページ
泌尿器科(2)「さわやか外来」	3 ページ
栄養サポート「白いんげんのスープ」、地域住民の皆様へ	5 ページ
当院の安全な医療への取り組み、面会時間のお知らせ	6 ページ
外来ボランティアの紹介、この木何の木気になる木	7 ページ
外来診療時間及び担当医師のご案内	8 ページ



開院10周年を迎える年に



みやぎ県南中核病院 院長 内 藤 広 郎

平成24年を迎えるにあたり、ごあいさつ申し上げます。

昨年は3月11日、仙南地区も未曾有の東日本大震災を経験することになりました。当院は震災当初から仙南の災害拠点病院として機能することを目指し、沿岸地域からのヘリコプターによる搬送症例も受け入れながら、震災直後の急性対応期を乗り切りました。その後、3月23日には通常外来を再開し、3月28日からは手術なども含めて病院のほぼ全機能を再開することができました。以来、病院機能は震災前と同様のレベルで維持できておりますが、建物周囲の陥没などの工事が遅れていますため、ご利用の皆様には未だご不便をお掛けしていますことをお詫び申し上げます。10ヶ月を経過した現在でも、宮城県内はもとより東北地方の各地において多くの方が家族、住居、家財、職を失い、未だ大変厳しい環境下での生活を余儀なくされています。復興の遅れを痛感しますが、今年は本格的な復興事業がすみやかに推進することを中心願っております。

さて、当院は本年8月に開院10周年を迎えます。平成14年8月1日の新規開業以来、地域完結型医療のセンター病院を目指して医療機能の向上に努めてまいりました。お陰様で、少しずつですが当初の目標に向かって前進して来ることができました。これもひとえに、住民の皆様、行政、地元医師会などのご支援とご理解によるものと改めて感謝申し上げます。

一方、この10年の間に医療を取り巻く環

境は大きく変化してまいりました。医療崩壊、医師不足、自治体病院の危機、救急医療の崩壊、国民皆保険制度の危機、などの文字が新聞などの報道でみられない日は、ないと言ってもいいほどです。そのような流れの中で当院も本来の機能を果たすべく職員が一丸となって努力して参りました。その結果、10年目を迎える今年は大きな事業、あるいは変更を行い、地域の急性期医療担当病院としてさらなる充実を目指すことになります。具体的には以前からお伝えしておりましたように平成25年度開業を目指す救命救急センター・腫瘍センター部分の増築工事が1月より開始されます。3月には開院以来10年にわたって使用してきた院内医療情報システムの旧態化に伴う全面更新、4月には前号で当院齋清志管理者がご紹介しておりましたとおり病院経営形態が地方公営企業法の一部適用から全部適用へ移行する予定です。さらに平成24年度内には院内保育所の稼働開始などが予定されております。いずれも大きなパワーを要する事業で、しかも増築工事中や情報システム更新の際には利用者の皆様にはご不便をお掛けすることになりますが、何とぞご理解とご協力をたまわりますようお願い申しあげます。

これら当院独自の事業の他にも仙南地域全体で取り組んでいくべき課題があります。それは、仙南地域における時間外1次救急システム構築に向けた取り組みです。医療の専門化、高度化が進むなかで、救急医療は以前の様に地域のセンター病院がすべてをまかなうことことが困難になって来ております。したがつ

て、多くの2次医療圏では時間外救急医療に関しては1次医療と2次・3次医療の機能分担が進んでいます。現在、仙台医療圏、大崎医療圏、石巻医療圏（昨年の津波被害で夜間急患センターが流失したため一時的に機能不全になっています）などではこの分担が機能していますが、仙南ではこのような機能分担システムがありません。このような背景のもと、宮城県地域医療推進委員会において、平成21年度の厚労省の補正予算から支出された地域医療再生基金の一部が仙南地域の時間外1次救急システム構築のために利用されることが決定されました。震災の影響で具体的な議論は遅れていますが、今後実現化に向けての検討が進んで行くものと思われます。当院の救命救急センター化事業もこの地域医療再生基金によるものですが、将来的に救命救急センター化されれば、より重症例を、より広域から、より多数受け入れることが予想されます。そうなった場合、当院をはじめ地域の医療施設の人的医療資源が限られている以上、時間外2次・3次医療と1次救急医療の棲み分けが不可欠となって来ます。今後は宮

城県の医療整備課のリーダーシップのもとに議論が進んで行くと思われますが、何よりも地域の医療機関や医師会、利用者である住民、そして行政が充分現状を理解し、意見を出し合って地域全体の医療を守っていくための議論を尽くしていただきたいと思っております。

このように、開院10周年を迎える平成24年度は当院にとっても地域の医療にとっても大きな節目の年になるものと考えております。地域の皆様方のご支援とご理解をいただきながらこれらの課題に取り組んで参りたいと存じます。本年も何とぞ宜しくお願い申し上げます。

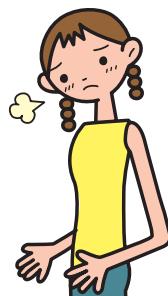


●●● 泌尿器科(2)「さわやか外来」●●●

泌尿器科部長・人工透析室長 和泉 卓司

女性の尿失禁

国際尿禁制学会 (International Continence Society) では「尿失禁とは、不随意の排尿」と定義しています。分かりやすく言えば、排尿しようと思っていたのに尿が出てしまうものを尿もれとしています。症状は同じ尿もれでも、原因が異なれば対処の方法も治療法も異なります。ここでは女性の尿失禁の大部分を占める腹圧性尿失禁、切迫性尿失禁およびその両者の症状を併せ持つ混合型尿失禁についてとりあげます。



1. 腹圧性尿失禁：

女性の尿失禁の半数以上を占めるのがこの腹圧性尿失禁で、出産直後や閉経期以後の女性に多く、おなかに力が入ったときに尿がもれます。つまり、咳やくしゃみしたとき、重いものを持ったり、持ち上げたりしたとき、立ち上がるうとしたとき、長時間歩いた時などにもれます。出産経験がある人（特に2人以上）（骨盤底が傷つく）や肥満の人によく見られ、更年期や閉経をすぎると女性ホルモンが減少するため症状がひどくなります。この尿もれは骨盤底の筋肉が弱まり尿道を支えられなくなることが原因でおこります。

腹圧性尿失禁には、尿道がぐらぐらと不安定なことによる尿道過可動タイプと尿道括約筋に不具合がある内因性尿道括約筋不全タイプという二つのタイプがあり名古屋第一赤十字病院の加藤先生がそれぞれ「ぐらぐら尿道」「すかすか尿道」と名付けました。

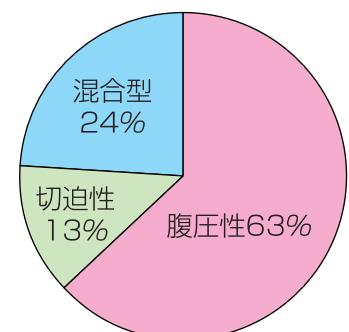
2. 切迫性尿失禁：

トイレに行きたいと思ったら我慢しきれずもれる、水に触れたり水の音を聞いたりするともれるような尿失禁。神経に障害のある場合（脳梗塞、パーキンソン病など排尿筋過反射によるもの）とない場合（原因は骨盤底の緩みなど種々のもの）があります。

3. 混合型尿失禁：

腹圧性と切迫性の両者の症状を併せ持つタイプの尿失禁です。閉経期以後に発症する尿失禁にはこのタイプが多いことが特徴です。

図2 女性の尿失禁タイプ別の割合



滋賀県在住の40才以上の女性
958人のアンケート調査より

タイプ別の割合：

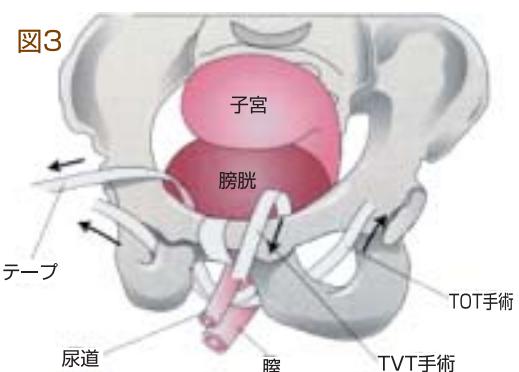
他県のデータにはなりますが、疾患の罹患傾向の参考として、滋賀県在住の成人女性約1000人のアンケート調査結果を図2に示します。腹圧性尿失禁の割合が非常に多いことがわかります。

尿失禁の治療

腹圧性尿失禁の治療は骨盤底の支持組織を修復することが基本になります。骨盤底筋体操は正しく行えば3か月くらいで効果があります。手術としては、メッシュテープを挿入し中部尿道を軽く支えるTVT手術やTOT手術が低侵襲で効果が優れているのでゴールデンスタンダードとなっています（図3:当院で行っています）。薬物療法としてはβ-交感神経刺激剤であるスピロペントがありますが、長期に連用する場合には副作用に注意する必要があります。

切迫性尿失禁の治療は、抗コリン薬による薬物療法が第一選択となります。これに緩んだ骨盤底を再建することを目的とした骨盤底筋体操などの理学療法、排尿を我慢する習慣をつけることによる機能的膀胱容量の増加をめざした膀胱訓練などの行動療法など加わり治療の骨子となります。

混合型尿失禁の治療は、まず抗コリン薬により切迫性の部分を治療して後に腹圧性の要素が残れば、治療を追加することになります。抗コリン薬により尿失禁が、消失する場合も少なくありません。



※次回は、－泌尿器科(3)「骨盤臓器脱」－を掲載します。

…栄養サポート…

白いんげん豆のスープ



白いんげん豆は甘く煮て食べることが多いですが、血糖値が気になる方はスープやサラダにするのも良いでしょう

栄養量(1人分)

エネルギー 208kcal たんぱく質 11.1g 脂質 11.7g
炭水化物 27.8g 食物繊維 7.2g 亜鉛 1.5mg

材料(5人分)

白いんげん豆	200g	ベーコン	100g
玉ねぎ	1~2個(300g)	オリーブオイル	15ml
かぶ	2個	塩、コショウ	少々
セロリ	1本	ローリエ	1~2枚
ほかに白い野菜なら何でも良い (レンコン、カリフラワーやマッシュルームなど)適宜		セージ・タイム	少々あればお好みで

作り方

- ① 豆は一晩水につけておく。
- ② 豆を2倍量の水でやわらかくなるまで茹でて水を切る。
- ③ ベーコン、玉ねぎ、セロリ、カブ、レンコンなどは5ミリ角に切っておく。
- ④ オリーブオイルでベーコンを炒め、よけいな油を除いてから玉ねぎとセロリを加えて炒め、カブとレンコンとローリエを加えてから水をたっぷり注ぐ。
- ⑤ アクをとりながらすべてがやわらかくなじむまでコトコト煮込む。
- ⑥ お好みでタイムやセージを加え、塩で味をつけ、最後にコショウで味を調えます。



白いんげん豆

白いんげん豆にはカリウム・カルシウム・マグネシウム・リン・鉄分・亜鉛・銅・ビタミンB1・ビタミンB2・葉酸・パントテン酸・食物繊維などを含んでいます。

セロリ

ビタミンA効力やビタミンC、カルシウム・鉄分・マグネシウムなどのミネラルを含み、強壮、整腸、鎮静などに効果があります。食物繊維も豊富ですので、便秘の解消やコレステロールを下げる作用も期待できます。

[栄養管理室]



当院は、地域のかかりつけ医の先生方と連携し役割を分担しながら診療にあたっております。初期診療はかかりつけ医の先生で、高度な医療が必要な場合は当院で担うというように、役割・機能を分担していますので、以下の事をお願いしております。

- ①緊急性のない場合は、かかりつけ医の先生を先に受診していただくようお願いいたします。
- ②地域の診療所からの紹介及び予約の患者さんが優先となっておりますので、紹介状がない場合は待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。(救急を除く)
- ③当院受診の際、紹介状のない患者さんは診療費の他、厚生労働省告示により保険診療外として1,575円(税込み)をいただいております。

・・・当院の安全な医療への取り組み・・・

平成24年2月 医療安全管理室

当院は、住民の皆様が安心して医療を受けていただけるよう医療安全を推進しています。

1999年、米国医学研究所は「人は誰でも間違える、医療事故を起こさないようなシステムを医療の現場に取り入れることが医療の安全のために必須である」と報告しています。また、日本の医療の質・安全学会では「患者さんや家族の方は医療安全のパートナーであり、安全な医療のために患者さんや家族の方の協力が必要である」と言っています。具体的な事例を御紹介します。

事例1

患者さんはパイン・ブドウを食べるとアレルギー症状が出るため「パイン・ブドウ禁止食」を食べていましたが、給食職員が誤って患者さんのお膳にフルーツミックス缶をつけてしまいました。その缶詰の中にはパインが入っていましたが、患者さんの家族が気付き別の果物に変えることができました。



事例2

患者さんは検査を受けるため絶食していました。本来であれば食事は栄養科で保管し、検査が終ってから配膳するところでしたが、医師や看護師がコンピューターに栄養科保管の入力をしなかったため、患者さんに食事が配膳されました。

しかし、患者さんが「検査のため食べられません」と言ってくれたため、予定どおりに検査をすることができました。



どんなに些細なことでも疑問に思うがあれば
医療者にお伝えくださるようお願いします。



・・・面会時間のお知らせ・・・

※入院患者さんの安静・治療の為、面会時間は必ずお守りください。

※患者さんの状態によっては面会時間内でも面会をご遠慮していただく場合もありますので、ご了承ください。

※面会カードを発行しておりますので、お受け取りになってからご面会ください。面会後は必ず返却をお願い致します。

平 日
一般病棟 14:00~20:00
2階重症病棟 14:00~16:00

土曜日・日曜日・祝日
一般病棟 11:00~20:00
2階重症病棟 14:00~16:00

●●● 外来ボランティアの紹介 ●●●

当院では平成18年4月から外来ボランティアさんの受け入れを開始しました。間もなく6年。黄色のエプロンを着たボランティアさんがいつも笑顔で活動くださっております。

今回は外来ボランティアさんの活動を報告します。

どのような活動内容ですか？



ご来院の方の院内案内や移動のお手伝い、車イス介助、血圧・身長体重測定の介助、移動図書の整理、花瓶の花の手入れなどを行っています。



いつ活動しているのですか？



平日9:00～11:00の時間で活動しています。



何人の方が活動しているのですか？



現在、登録は12人です。
1日2～3人が活動しています。



ボランティア申し込みの問い合わせ

当院では現在もボランティアさんの募集をしています。ボランティア活動に興味のある方は、ぜひご応募ください。

◎ 申し込みは「みやぎ県南中核病院 総務課 関場」まで電話連絡ください。

TEL (0224) 51-5500 (内線2010)

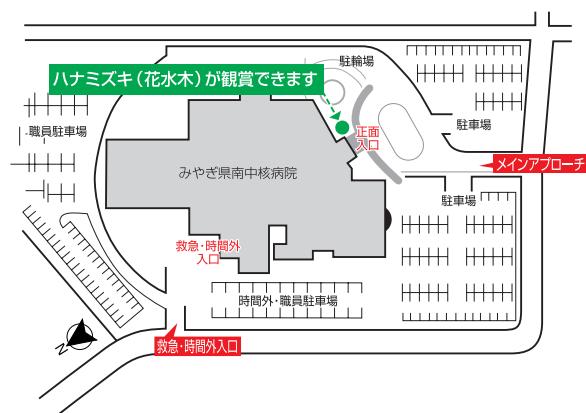
未経験の方も活動できるように、事前に面談とオリエンテーションを行っております。



ハナミズキ(花水木)



- ◆植樹数 23本
- ◆ミズキ科
- ◆花期 春(4月下旬～5月上旬)
- ◆正面玄関脇、外来駐車場1、2の中央部ほかに植樹
- ◆北アメリカ原産で、日本のヤマボウシに似ていることからアメリカヤマボウシとも言うそうです。花の色が白と薄ピンクのものがあり病院には半々ずつあります。秋には赤い実をつけ美しく紅葉します。庭木や街路樹として利用されます。



《外来診療時間及び担当医師のご案内》

2012年2月予定

診療科		受付時間 (診察時間)	月	火	水	木	金
内科	糖尿病	8:00~11:00 (9:00~)	坂田芳之	非常勤医師	坂田芳之	非常勤医師	×
	甲状腺(第1・3・5火曜)	13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師	×	×	×
	リウマチ・膠原病	8:00~11:00 (9:00~)	佐藤 仁	×	×	佐藤 仁	×
	膠原病(第2・4金曜)	12:30~15:00 (13:00~)	×	×	×	×	非常勤医師
	腎臓病	8:00~11:00 (9:00~)	×	×	非常勤医師	×	×
		13:00~16:00 (13:30~)	佐藤 仁	×	非常勤医師	佐藤 仁	×
循環器内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	堀口 聰	小山二郎	富岡智子	塩入裕樹	井上寛一
	再来	8:00~11:00 (9:00~)	塩入裕樹	井上寛一	堀口 聰	小山二郎	富岡智子
消化器内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	梅村 賢	阿曾沼祥	飯岡佳彦	藤坂／三浦	大沼 勝
	再来	8:00~11:00 (9:00~)	大沼 勝	三浦雅人	梅村 賢	阿曾沼祥	飯岡佳彦
	肝臓(紹介のみ)	8:00~11:00 (9:00~)	×	×	×	×	三浦雅人
腫瘍内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	二井谷友公	杉山克郎	杉山克郎	二井谷友公	杉山克郎
	再来	8:00~11:00 (9:00~)	杉山克郎	二井谷／非常勤医師	杉山／二井谷	杉山／非常勤医師	二井谷友公
呼吸器内科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	岡田信司	山田紀広	岡田信司	岡田信司 小林 誠	山田紀広
	再来	8:00~11:00 (9:00~)					
	呼吸器腫瘍(紹介のみ)	8:00~11:00 (9:00~)					
神経内科	新患(予約優先)	8:00~11:00 (9:00~)	望月 廣	望月 廣	望月 廣	当番制	望月 廣
	再来	8:00~11:00 (9:00~)	×	×	瀧谷 聰	望月 廣	及川崇紀
外科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	力山／有明／高橋	後藤慎二	赤田昌紀	上野達也	佐藤 俊
	再来	8:00~11:00 (9:00~)	高橋／赤田	上野達也	佐藤／内藤／有明	高橋道長	後藤慎二
	呼吸器外科(紹介のみ)	8:00~11:00 (9:00~)	×	非常勤医師	×	×	×
	血管外科(紹介のみ)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	非常勤医師	×
	乳腺外科(紹介のみ)	13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師	×	×	×
	ストマ外来(紹介のみ)	13:00~16:00 (13:30~)	×	×	×	内藤広郎	×
	肛門外來(紹介のみ)	9:00~10:30 (9:00~)	×	×	内藤／上野	×	×
脳神経外科		8:00~11:00 (9:00~)	荒井啓晶	×	荒井啓晶	荒井啓晶	荒井啓晶
整形外科	新患	8:00~11:00 (9:00~)	×	橋本禎敬	×	李 榮茂	岡田 篤
	再来	8:00~11:00 (9:00~)	李／橋本／岡田(予約のみ)	李 榮茂	×	岡田 篤	橋本禎敬
形成外科		8:00~11:00 (8:30~)	澤村／庄司	澤村／庄司	澤村／庄司	×	澤村／庄司
皮膚科	新患	8:00~11:00 (8:30~)	×	笹井 収	×	笹井 収	笹井 収
	再来	8:00~11:00 (8:30~)	×	笹井／古館	×	笹井／古館	笹井／古館
小児科	一般(午前)	8:00~11:00 (9:00~)	大沼／非常勤医師	大沼／大原	大原／非常勤医師	菊池／大沼	大原／非常勤医師
	一般(午後)	15:00~16:00 (15:00~)	菊池／大沼	大沼健兒	菊池／大原	大沼／菊池	大原／大沼
	心臓外来	13:00~15:00 (13:30~)	×	大原朋一郎	×	×	×
産婦人科		8:00~11:00 (9:00~)	戸澤／廣木	戸澤／廣木	戸澤／廣木	戸澤／廣木	戸澤／廣木
泌尿器科		8:00~11:00 (9:00~)	和泉卓司	和泉卓司	川村裕子	川村／非常勤医師	和泉卓司
眼科		13:00~16:00 (13:30~)	×	非常勤医師	×	非常勤医師	×
耳鼻咽喉科		13:30~16:00 (14:00~)	非常勤医師	×	非常勤医師	×	非常勤医師
歯科口腔外科(予約・紹介のみ)		8:00~11:00 (9:00~)	伊藤／樋口	伊藤／樋口	伊藤／樋口	伊藤／樋口	伊藤／樋口
		13:00~16:00 (13:30~)	伊藤／樋口	伊藤／樋口	×		

- 緊急性の高い患者さんは、この時間に関係なく24時間受付いたします。
- 電話による予約受付はいたしておりません。
- 他院からの紹介状をお持ちの方のみ、電話での予約を受け付けています。受付は、平日の午後2時から4時まで(地域医療連携室)。
- 予約変更の受付は、平日の午後2時から4時までとなっております。

なお、時間・医師等については、
変更となる場合がありますので
ご了承ください。

みやぎ県南中核病院 〒989-1253 宮城県柴田郡大河原町字西38-1 TEL.0224-51-5500(代表)